

## 可燃ごみ中への水銀混入について

### ◆令和6年度の水銀値超過事例について

月日	1号焼却炉 or2号焼却炉	最高値( $\mu\text{g}/\text{m}^3\text{N}$ )	超過時間 (h)	運転停止 有無
4月21日	2号	225	1	無
7月21日	1号及び2号	1号:55、2号:51	各1	無
11月27日	1号	63	1	無
3月22日	1号	56	1	無

※ $\mu\text{g}/\text{m}^3\text{N}$ (マイクログラム/ノルマル立法メートル)

※浅川清流環境組合が独自に定める公害防止基準値は  $50\mu\text{g}/\text{m}^3\text{N}$

※焼却炉の運転停止基準:自動測定機で異常な数値が検出された 24 時間後の数値(1 時間平均値)が公害防止基準値を超過する場合は当該焼却炉を立ち下げる。

### ◆日野市の対応策

#### 1. 市民への啓発及び周知徹底

##### (1)情報発信

- ・市公式 HP 及び LINE による即時発信
- ・広報ひの 12 月臨時特集号掲載による啓発
- ・「クリーンセンターだより」掲載による啓発

##### (2)キャンペーン等

- ・浅川清流環境組合及び 3 市合同による水銀回収キャンペーンを 1 年間実施(令和6年度実績:体温計383本、温度計10個、血圧計17個)
- ※令和 7 年度も引き続きキャンペーン実施

#### 2. 搬入許可事業者(事業系ごみ)に対する指導

- ・本事例に関する各事業者への指導文書通知
- ・有害物混入防止に特化した定期的な搬入物検査の実施

#### 3. 委託事業者(一般家庭ごみ)に対する指導

- ・本事例に関する各事業者への指導
- ・可燃ごみの内容物の確認の徹底
- ・不適切な排出者への「お知らせシール」等による警告

#### 4. 不燃ごみ残渣からの混入防止策

- ・携帯型水銀測定装置を導入し、不燃ごみ残渣の検査実施
- ※これまでの検査では検出せず